



(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和6年6月13日

都道府県知事 殿



提出者

住 所 茨城県牛久市柏田町1589-3

氏 名 社会医療法人若竹会

つくばセントラル病院

理事長 金子 洋子

電話番号 029-872-1771

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院
事業場の所在地	茨城県牛久市柏田町1589-3
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	医療・福祉 病院
②事業の規模	313床
③従業員数	約1,000名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	「感染性廃棄物の処理フロー」参照

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

※廃棄物委員会組織図 (別紙2参照)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (令和5年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	174.172 t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 感染対策を第一とし必要に応じ分別を徹底。 ・ できる限りディスプレイ製品の使用削減。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	173 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 上記取り組みを今後も継続していく。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染対策を十分に講じたうえで継続して分別を心掛ける。
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記取り組みを今後も継続していく。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	174.172 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	174.172 t	t
	再生利用業者への処理委託量	16.435 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	24.356 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	24.213 t	t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間処理後の残渣については出来る限り再生資源化を要望。 ・ 廃棄物用容器はリサイクル製品を利用。 ・ 環境負担の少ない製品を積極的に導入。 ・ 職員の環境への意識向上。 ・ 感染対策を重視した分別。 			

②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物
	全処理委託量	173.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	173.0 t
	再生利用業者への処理委託量	15.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	23.138 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	23.002 t
(今後実施する予定の取組) 上記取り組みを今後も継続していく。		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和5年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	174.172 t
(今後実施する予定の取組等) ・すべてのグループ施設では排出量に関係なく電子マニフェストシステムの導入は完了している。		
※事務処理欄		